

介護ロボット等導入効果報告書

ユニット名 ひのき・かえでユニット

事業実施年度	2018 年度														
状況報告日	2019 年 3 月 31 日														
介護ロボット等名称	眠り SCAN(パラマウントベッド社製)														
使用場面	<p>①ご利用者の睡眠状況把握</p> <p>②眠り SCAN の利活用状況の発信</p>														
目標の達成度と効果	<p>①ご利用者の睡眠状況把握</p> <p>➢睡眠状況が「見える」ことにより、覚醒時に排せつ支援が行えたり、無駄な訪室で目覚めさせてしまうことがなくなり、ご利用者の安眠確保とスタッフの負担軽減につなげることができた。</p>   <p>②眠り SCAN の利活用状況の発信</p> <p>➢見学者に対して、眠り SCAN 利活用状況を説明しました。三重テレビのニュース(2019. 3. 5)でも取り上げられ、地域や介護事業者への発信につながりました。</p> <p>➢東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会(2018. 7. 12、13)において、事例発表を行いました。</p> <p>③スタッフアンケートの結果</p> <p>Q1.眠り SCAN の有効性は感じられますか？【使用スタッフ 6 名が回答】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>回答数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>6(100%)</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>Q2.どのような有効性が感じられましたか？【複数回答可】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>回答数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタッフの「精神的」負担軽減</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>スタッフの「身体的」負担軽減</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>		選択肢	回答数(人)	はい	6(100%)	どちらともいえない	0	いいえ	0	回答	回答数(人)	スタッフの「精神的」負担軽減	4	スタッフの「身体的」負担軽減
選択肢	回答数(人)														
はい	6(100%)														
どちらともいえない	0														
いいえ	0														
回答	回答数(人)														
スタッフの「精神的」負担軽減	4														
スタッフの「身体的」負担軽減	5														

利用者の体調の変化への気づき	1
利用者の生活リズムの把握	6
他施設に対するモデル事業としての効果	2
その他	1

※その他…離床検知で訪室すると、「こまめに見に来てくれる」と好意的に受け取られる方がみえました。(利用者の安心感につながった。)

➤使用スタッフ全員が眠り SCAN の有効性が感じられたと回答しています。

④今後の課題

➤現在、9 台の眠り SCAN が稼働している状況であり、今后台数を増やしていく必要がある。また、ご利用者の安眠確保とスタッフの負担軽減につながる活用方法がないか模索していきます。

その他、当法人の取り組み等については、

鈴鹿グリーンホーム HP : <https://suzuka-greenhome.jp/>

〈トップページ ▶ 「グリーンホームだより」からご覧ください〉